



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院

発行責任者 昭和大学病院長 板橋 家頭夫

編集責任者 広報委員長 中村 清吾

〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL : 03-3784-8000 (代表)

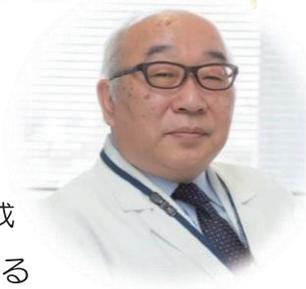
新年のご挨拶

昭和大学病院 病院長 <sup>いたはし</sup>板橋 <sup>かずお</sup>家頭夫

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昭和大学病院では昨年前半の病床稼働率が90%に達した期間もあり、多くの病棟ではとても忙しかったことと思います。本当にご苦労様でした。

私たちの病院は、入院患者さんの50%弱が緊急入院を含む予定外入院で構成されています。とくに夜間に緊急入院があると、7対1の看護体制をしいているとはいえ、重症度が低くてもケアに人手を要する患者さんが多い一般病棟への負担が増加するとともに、一時的であれその他の入院患者さんの医療安全を十分に担保できなくなる懸念があります。そのため、重症度に応じてC9C病棟やHCU、救命救急病棟、ICU、CCUが存在します。また、一般病棟における夜間・休日の急変を最小限にし、該当する患者さんのみならずその他の患者さんの安全のためにRapid Response System (RRS)があり、できるだけ日中に重症系病棟に転棟できるようにしているのは、皆さんもご存知だと思います。診療科の医師が活動しやすいという理由だけで重症あるいは重症化が懸念される患者さんを一般病棟で診療することは、昭和大学病院および附属東病院では許されていません。これまでICUの病床数が14床のみでしたので、とくに内科系の重症の患者さんがいつでも転棟できるわけではありませんでしたが、本年4月以降にはICU (CCUも含む) がさらに14床増える予定ですので、このような状況はなくなると期待されます。いずれにせよ、職員の皆さんには重症系病棟を中心とした集約化やRRSは、なによりも患者さんの安全と予後の向上を目指したものであることを理解していただきたいと思います。さらに、重症の患者さんほど全身管理が必要となりますので、これに長けた集中治療科の医師や看護師とともに診療にあたるのが、臓器別に分業化された現代の医療には重要です。これと並行して一般病棟では比較的状态の安定した患者さんへの診療の質を高めることが可能となるばかりではなく、高難度医療の導入や臨床研究、教育の質向上にも寄与することになります。何年かかるかわかりませんが、これぞ昭和大学病院や附属東病院の成熟した姿ではないだろうかと考えます。これが正夢になることを願うばかりです。





## 新年のご挨拶 「伝承の重み」

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

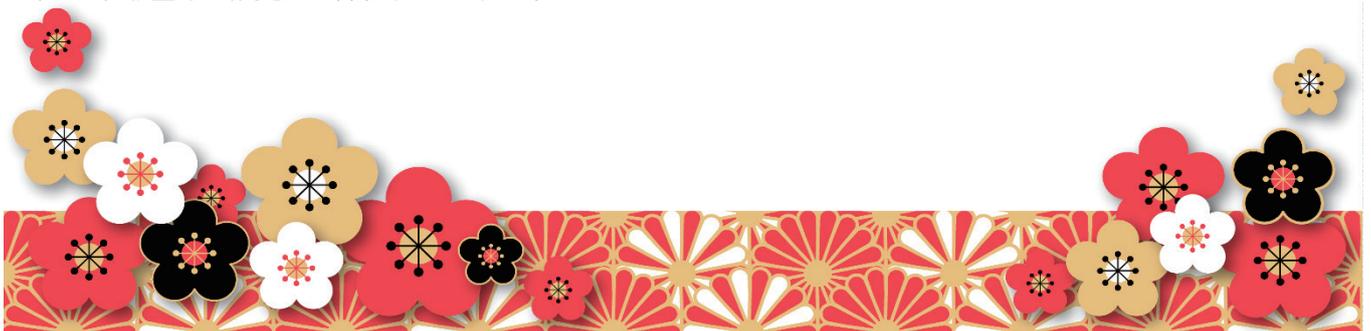
昭和大学は昨年、創立 90 周年の式典を、新しく竣工した上條記念館で行いました。この上條記念館の目の前にある病院が昭和大学病院附属東病院です。開学 90 年の伝承の重みを昭和大学病院と共に感じる日々ですが、これから 100 周年に向けて新たな躍動が必要でしょう。厚生労働省から全国の大学病院に指導がありました「働き方改革」の一環として、昭和大学は変則シフト勤務制を実施し早や 3 年目になろうとしています。また今年の 4 月には日本専門医機構専門医制度第 4 期生が入職してきます。昨年始まりました救急医療改革は、今年もより質の高い診療を目指し進めていかなければいけません。



大学病院には臨床・教育・研究の 3 つの使命があります。どんなに社会が変化し環境が変わっても、大学病院は常にこの 3 つの使命を遂行しながら新しい社会の要請に応えていかなければいけません。まず「臨床」では、大学病院なのでトップレベルの診断と治療を常にキープし患者さんに提供しなければいけません。地域医療も非常に大切ですが、さらには全国から患者さんが紹介されるような質の高い病院でなければなりません。できる限り最高の医療を患者さんに提供すると同時に、明日の医療をも創造していきたいと考えています。

次に、全ての患者さんにご満足いただける医療を提供するには質の高い教育が必要になります。我々が幼い時に受けた義理や人情の教育は現代では古いのでしょうか。心の入らぬ教育よりも、情にうったえ涙をさそい、心に染み入る教育の方が現代社会では大切ではないかと私は思います。これには大きな犠牲や時間が必要となります。言いたい放題、やりたい放題のみを自由な教育というなら誰が責任を持つのでしょうか。常に情にうったえたマンツーマンの教育指導が医学教育でも重要と考えます。

我々は常に未来を意識し今を生きています。ダーウィンの進化論では生命の歴史を見ると、生き残ったのは強者ではなく、変化に対応できた弱者の方だったそうです。チーム医療という集団の中で仲間が何を考えているのか想像し、社会や患者さんの要請を受けて新しく進化していく必要があります。それには新たな「想像」が必要です。想像は一人一人が異なり多様性のあるものです。多様性のある「想像」と正しい「判断」が環境や社会の変化に適応できる唯一の方法と考えます。環境の変化に適応できない生き物はいつか淘汰されていきます。明日を皆で想像し、今年 1 年謙虚な気持ちで頑張りましょう。



# 『内視鏡検査(上部・下部消化管)』 の予約枠が増えました

～予約を取りやすくなりました！～

「昭和大学病院 内視鏡センター」では、最新式の高画質拡大内視鏡を導入し、患者さんの苦痛を軽減し、より安全な上部・下部消化管検査を行っています。内視鏡検査をご希望の場合は、外来受診がない場合でも、紹介元医療機関の先生方のご紹介状があれば、内視鏡検査（上部・下部消化管）のご予約をお取りできます。

## 受診の流れ

- ① 紹介元医療機関の先生方は紹介状を作成ください。  
(※所定の書式はございません)
- ② 紹介元医療機関より医療連携室にお電話いただき、検査予約  
(内視鏡検査（上部・下部消化管）)をお取りください。
- ③ 患者さんは、ご来院日当日に検査を受けることができます。
- ④ 検査後、患者さんは結果説明のためご来院していただきます。  
◎最短で全2回のご来院で完了！
- ⑤ 経過観察は、紹介元医療機関へお戻しいたします。  
◎逆紹介いたします！

診療予約  
お問い合わせ  
連絡先

医療連携室

【受付時間】月～金曜日：8：30～18：00 土曜日：8：30～17：00

【TEL 医療機関専用】03-3784-8400 【FAX】03-3784-8822

## 遺伝カウンセラーをご存じですか？

## ② 遺伝カウンセラーとは？

認定遺伝カウンセラーは、専門養成課程(大学院)を修了し認定試験に合格した者に対して、日本人類遺伝学会と日本遺伝カウンセリング学会が共同で認定する**遺伝医療に関わる専門職**です。当院の遺伝カウンセラーは、遺伝カウンセリングの担当者として各診療科の医師と連携し、遺伝に関わる不安や疑問に対応したり、遺伝子や染色体の検査

について説明したりしています。また、医師による診断後の心理社会的な支援や血縁者の方々への対応も重要な仕事です。ご相談の例を上図に示していますが、遺伝に関係することであれば疾患は問いません。

## ③ 今後の展望について

病気の「確定診断」や「がんゲノム医療」のような個別化医療で実施される遺伝子検査は、今後ますます広がり、限られたケースでの特別なことではなくなるでしょう。遺伝や遺伝学的検査に対する気持ちはひとそれぞれで、経過やライフイベントによって考えが変わることもあります。遺伝カウンセラーは**遺伝がかかわる問題について誰でも相談できる窓口**で、また、いつでも何度でも気兼ねなく話し合える医療職であることを多くの皆様に知っていただけるよう努めます。

【文責：和泉美希子（昭和大学病院 臨床遺伝医療センター 認定遺伝カウンセラー・同指導者）】

遺伝カウンセリングをご希望の方は、まず「主治医」へご相談ください。



## お知らせ

## 医師の配属・異動・退職について

## 新規配属医師

【附属施設から】2020年1月1日付

- 消化器・一般外科 平井隆仁（横浜市北部病院消化器外科から）●消化器・一般外科 笹本優（江東豊洲病院消化器外科から）
- 脳神経内科 イズデプスキ彬子（江東豊洲病院総合診療科から）●産婦人科 中林裕貴（横浜市北部病院産婦人科から）
- 産婦人科 イズデプスキ龍也（江東豊洲病院産婦人科から）

【学外研修から】2020年1月1日付

- 整形外科 佐野栞 ●乳腺外科 永田彩 ●呼吸器・アレルギー内科 福田陽佑 ●産婦人科 塩谷茉智子

## 異動

【附属施設へ】2020年1月1日付

- 消化器・一般外科 柴田英貴（藤が丘病院消化器外科へ）●消化器・一般外科 中川由加里（江東豊洲病院消化器外科へ）
- 産婦人科 田淵明彦（横浜市北部病院産婦人科へ）●泌尿器科 橋本湧（藤が丘病院泌尿器科へ）
- 整形外科 工藤理史（江東豊洲病院整形外科へ）●腎臓内科 松本啓（江東豊洲病院内科へ）

【学外研修へ】

2020年1月1日付 ●産婦人科 平野奈央 ●整形外科 東浦瑞生 ●乳腺外科 津久井理加

2020年1月6日付 ●産婦人科 西井彰悟

## 退職

2019年12月31日付 ●眼科 後藤洋平 ●産婦人科 吉竹瑠子

## 開催報告

### キャンドルサービスが開催されました

12月18日(水)に昭和大学医学部附属看護専門学校生によるキャンドルサービスを行いました。看護専門学校生がキャンドルをもって病棟内を歩きながら、「ジングルベル」や「赤鼻のトナカイ」などのクリスマスソングを合唱し、病棟内に歌声が響き渡りました。入院中の患者さんとの交流も生まれ、あたたかい雰囲気になりました。



## お知らせ

### ボランティアスタッフによる作品を展示しております



昭和大学病院の中央棟と入院棟を結ぶ渡り廊下にボランティアスタッフによる作品の展示コーナーがございます。

現在は、折り紙で作られた花々が展示されております。展示は定期的に変更予定ですので、ご来院の際は、ぜひお立ち寄りください。

## お知らせ

### お正月のお祝い膳を提供いたしました



1月1日(水)に、新年を迎えたことを祝して、朝食に「お祝い膳」を入院患者さんへ提供いたしました。

#### 【献立】

「ごはん・甘塩鮭・雑煮(餅なし)・おせち盛り合わせ・三色なます・みかん」

2020年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、お祈り申し上げます。



**第9回ペインクリニック 市民公開講座** 参加費無料!! 申込不要

ペインクリニックでは、痛みをどのように治療しているのでしょうか。  
—痛みを知って、その対処法を学んでみましょう—

座長 **樋口比登実** 先生  
昭和大学病院緩和医療科客員教授  
社会保険診療報酬支払基金 医療顧問

講師 **増田 豊** 先生  
東京クリニックペインクリニック内科部長  
昭和大学薬学部客員教授

日時 **2020年1月25日(土)**  
10時~11時 (開場:9時30分)

会場 **昭和大学 上條記念館 (東京/旗の台)**

主催: 第34回東京・南関東疼痛懇話会  
会長 信太 賢治 (昭和大学横浜市北部病院麻酔科)

後援: 一般社団法人日本ペインクリニック学会  
NPO法人ペインクリニック普及協会

※東京急行電鉄「旗の台駅」から徒歩7分

昭和大学横浜市北部病院麻酔科  
〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

合同会社エム・プランニングオフィス  
〒179-0074 東京都練馬区有馬 1-27-50  
Tel: 03-3825-7968 E-mail: pmr-04@emplaning.co.jp

会場の地図 (拡大)



2020年1月25日(土)に昭和大学横浜市北部病院麻酔科の信太賢治教授が会長を務める「第9回ペインクリニック市民公開講座」が、昭和大学上條記念館にて開催されます。参加費無料・申込不要ですので、奮ってご参加ください。

**おくすり減らすゾウ教室**  
今飲んでる薬、多いと感じていませんか?

**参加費無料**

へらすゾウ

おくすりが多いと感じている方、お気軽にどうぞ  
おくすり相談の時間もあります  
(相談希望の方はお薬手帳をご持参ください)

**開催日時** 毎月第3月曜日(祝日は除く)  
16:00~17:00

**開催場所** 昭和大学病院附属東病院  
2階 食堂  
東京都品川区西中延2-14-19

昭和大学病院・附属東病院  
ポリファーマシー対策チーム  
私たちは薬の適正使用に貢献します

**【問合せ先】** 03-3784-8308(薬局)  
(平日 8:30~17:00)

患者さんやご家族に、多剤服用の注意点と服用薬の定期的な見直しの必要性についての理解を深め、**より安全におくすりを服用していただく**ために、患者さん向けの教室(おくすり減らすゾウ教室)を開催しております。

「おくすり減らすゾウ教室」は、講義のあと、短時間ですが、個別のおくすり相談の時間を設けております。予約は不要ですので、昭和大学病院または昭和大学病院附属東病院に通院中の患者さんやご家族はお気軽にご参加ください(※個別おくすり相談ご希望の方はお薬手帳をご持参ください)。

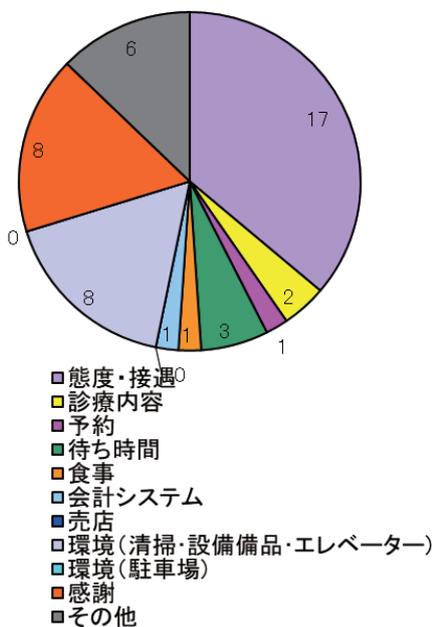
教室にご参加いただいた方には、多剤服用の注意点などをまとめたリーフレットを差し上げております。

【2020年の今後の開催予定】

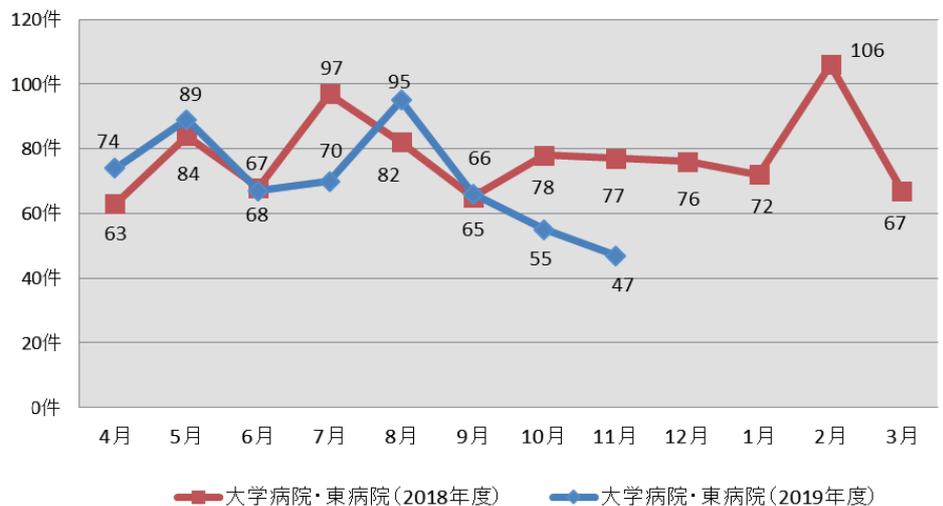
- 2020年1月20日(月) 16:00~17:00
- 2020年2月17日(月) 16:00~17:00
- 2020年3月16日(月) 16:00~17:00

ご意見・ご要望	回答	回答部署
<p>A先生、看護師の方々、手術に携わって頂いた先生方、全ての方々に感謝致します。A先生の説明はとても分かりやすく丁寧で、不安な気持ちを汲み取るように、患者さんの目線になってお話を進めて頂きました。病室では、看護師のみなさまの心遣いに心が温かくなりました。また、手術後にも先生が病室に来て下さり、術後の不安な気持ち1つ1つに真摯に向き合ってくださいました。本当にありがとうございました。</p>	<p>この度は、手術も無事に終了し、回復されましたことを私たち看護師も大変嬉しく思います。ご入院中はご心労で大変だったにも関わらず、このようなご丁寧な感謝のお手紙を頂き大変励みになります。今後もさらによりよい医療と看護ケアを提供できますよう、医療スタッフ一丸となって努力してまいります。</p> <p>貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。</p>	<p>看護部</p>
<p>エレベーターで昭和大学の白衣を着た医学生と思われる方々と一緒になりますが、私を含めた入院患者がエレベーターの開閉ボタンを押し、彼らが先に降りるのが当然のように、何の言葉やしぐさもなく出ていかれる方が、残念ながら少なからずいらっしゃいます。</p> <p>看護師さんでそのような方を見かけたことは一度もありません。どうかもう少し思いやりを持った行動をとって頂けますよう切に願います。</p>	<p>この度は、不愉快な思いをさせてしまい大変申し訳ございませんでした。将来、医療を担う者として慎むべき行為であると思います。</p> <p>患者さんを最優先に乗せることを学ばせるよう、今後は学生に周知徹底を図り、より良い環境づくりを目指してまいります。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>	<p>学事課 (※教務系部署)</p>

2020年1月号掲載分  
ご意見・ご要望の内訳  
昭和大学病院・東病院総件数  
47件



2018年度・2019年度ご意見・ご要望の推移



2019年12月21日（土）昭和大学病院中央棟1階ロビーにて、「昭和大学病院第97回院内コンサート」が開催されました。定番のクリスマスソング11曲が、ギターやオカリナ、ヴァイオリンの音色に乗せて演奏され、会場には暖かいクリスマスの雰囲気がありました。



編集後記

消化器内科 教授 よしだひとし 吉田 仁



迎春

令和初のお正月を迎え、One Showa としてのチーム医療、地域診療連携を拡充させた実臨床に力を注いでまいります。年末には遺伝性乳がん卵巣がんの予防的臓器切除術、カウンセリングの保険収載や、15臓器（部位）がんの3年・5年生存率の向上が発表されました。一方、臓器によっては未だ伸び悩みが示され、これらのがん患者さんのお力になるべく職員皆で力を合わせて研鑽を積み、真っ向勝負を挑んでいくことを誓います！医療に携わる皆様には、診療連携でのご指導、ご協力を懇願いたします。



昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

病院広報委員会委員： 稲垣 克記、大嶽 浩司、岡崎 靖子、五藤 哲、佐藤 久弥、嶋村 弘史、鈴木 隆、鷺見 賢司、富田 英、中村 清吾、樋口 恵子、水庭 隆史、山岸 昌一、吉田 仁、渡辺 愛理、渡邊 聡（50音順）

